

港の風

神戸港からのたより

PORT OF KOBE

vol. **39**
2019.1.1



一般社団法人 神戸港振興協会

CONTENTS

新年を迎えて————— 01

神戸市長 久元 喜造
一般社団法人神戸港振興協会 会長 岡口 憲義

イベント案内 ————— 03

船インフォメーション ————— 04

1月から3月に入港するクルーズ客船
1月から3月に入港する練習船
10月から12月に入港したクルーズ客船
神戸港ようこそ！ 初入港船・新規航路船

神戸空港NEWS ————— 09

神戸海洋博物館・カワサキワールドだより ————— 10

2018年 神戸港10大ニュース ————— 12

TOPICS 神戸港 ————— 14

神戸港の歴史シリーズ⑪————— 17

一般社団法人 神戸港振興協会 参 事 森田 潔

名刺広告 ————— 18

読者プレゼント ————— 25

2019年神戸港カレンダー



神戸ポートタワーから望む初日の出

「港の風～神戸港からのたより」(季刊)

編集・発行 一般社団法人 神戸港振興協会
〒650-0042 神戸市中央区波止場町2番2号
電話 078 (327) 8982 FAX 078 (332) 4739
<http://kobe-meriken.or.jp>
発行日 平成 31 年 1 月 1 日





「新年を迎えて」

神戸市長

久元 喜造

平成31年の新春を迎えるにあたり謹んでご挨拶申し上げます。旧年中は、本市行政ならびに神戸港の振興・発展に対しまして、ご指導、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年の台風20号、21号による被害につきましては、神戸市としましても関係機関と連携し、一日も早い復旧・復興に向けて取り組んでまいりますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。

さて、神戸港では、概ね30年後を見据えた「神戸港将来構想」に基づき、神戸港が持続的に成長し、世界の中で輝き続けられるよう、新たな価値を創造することを目指した戦略的な取り組みを実施してまいります。本構想で掲げている将来像の実現に向け、今後も神戸港振興協会の会員企業皆様方のお力もお借りしながら歩みを進めてまいりたいと考えています。

神戸港の国際コンテナ戦略港湾施策につきましては、国や阪神国際港湾株式会社、また神戸港の民間企業の方々とともに、「集貨」「創貨」「競争力強化」の3本柱を軸に、神戸港の港勢拡大に向け、全力で取り組みを進めているところです。

一昨年は神戸港過去最高の取扱量を記録しましたが、昨年もしっかりと港勢が拡大しており、今後も官民一体となって港勢拡大に向けた取り組みを進めてまいりますので、ご協力をお願いいたします。

一方、クルーズ客船につきましては、昨年の入港隻数が過去最高となりました。今年も日本籍客船による神戸発着クルーズをはじめ、日本マーケットに参入した外国籍客船が日本発着クルーズで神戸港に多数入港するほか、アジアからの大型客船や欧米のラグジュアリー船の寄港など、多くの客船の入港が予定されています。

今後も、クルーズ客船の入港に合わせて、乗船客や乗組員へのおもてなしの充実やターミナルの利便性向上に努め、日本を代表するクルーズポートとして、更なる客船の誘致を進めてまいります。

また、ウォーターフロントエリアの活性化につきましては、ボーアイしおさい公園において一層の賑わいと交流促進を図るため、その優れたロケーションを最大限活用した飲食店事業者を公募し、昨年6月に「地産地消」をテーマとしたレストランやカフェ等の店舗の出店が決定しました。さらには、メリケンパークからハーバーランド広場までの管理運営について新たな事業者を公募し、昨年12月に指定管理者を選定しました。今後、官民一体となり、新たな魅力と活力あるウォーターフロントの創出に向けて、より一層取り組みを進めてまいりますので、引き続き、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、皆様のご健勝とご多幸、そして本年が素晴らしい1年となりますことを心から祈念いたしまして、私の年頭のご挨拶とさせていただきます。



「新年を迎えて」

一般社団法人
神戸港振興協会
会長 岡口 憲義

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

旧年中は、当協会が実施いたしました諸事業に対し、皆様から温かいご支援、ご指導を賜りましたことに厚く御礼申し上げます。当協会は、会員の皆様をはじめ、関係官庁、業界等のご協力を得て、神戸港のポートセールス活動や港でのイベントの実施等による神戸港の振興と海事思想の普及や神戸港のサービス活動等を実施しています。

神戸港を取り巻く状況は大変厳しいものがありますが、神戸市では一昨年7月に概ね30年先を見据えた「神戸港将来構想」を策定し、今後も神戸港が持続的に成長し、世界の中で輝き続ける取り組みを進めることとしております。現在官民一体となって「国際コンテナ戦略港湾の推進」をしています。また、「ウォーターフロント地区の魅力向上」の取り組みとして、一昨年春に大幅にリニューアルオープンしたメリケンパークでは、新たな憩いの場として眺めて楽しい、水にふれて楽しめる噴水広場を昨年4月に整備し、夜間には音楽とLEDによる演出を行い、新たな人気スポットとなっています。

ウォーターフロント地区は、観光資源・憩いの場としての役割がますます高まっていますが、今後も周辺地域や関係団体の皆様との連携を一層強化して、親しみやすい、魅力ある港づくり事業を展開していきたいと思えます。

このような状況も踏まえ、当協会では、皆様と一丸となって、引き続き、船社、荷主企業等へのポートセールスをはじめ、多くの方に海の魅力・役割等を伝えるとともに、親しみやすいみなとづくりに向けた多様なイベント事業に取り組んでまいります。また、神戸ポートタワー・神戸海洋博物館の運営、神戸ポートターミナル・須磨ヨットハーバーの管理運営など多角的に事業を展開してまいります。

また、昨今のクルーズ人気の高まりやクルーズ客船で入国する外国人旅行者の大幅な増加もあり、神戸港には昨年過去最高の約140隻の客船等が寄港し、今後も多くの客船の入港が予定されています。当協会としては、これまでのクルーズターミナル運営の経験を活かし、神戸を船で訪れる皆様に心から喜んでいただけるような歓送迎やおもてなしを行ってまいりたいと考えております。

なお、当協会は昭和33年9月2日に法人設立しましたが、おかげさまで昨年9月に60周年を迎えました。長年にわたり皆様方のご支援、ご協力をいただきましたことを改めて感謝申し上げます。また、神戸港のさらなる賑わいづくりを図るため、当協会が培ってきた港のネットワークと、(一財)神戸観光局が有する観光ネットワークを連携させる両法人の統合に向けて協議中であります。

最後になりましたが、今後とも神戸港の振興・発展の一翼を担ってまいりたいと存じますので、会員様をはじめ、関係各界の倍旧のご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。

2019

冬の
ミナト神戸

イベント案内



1～3月のイベント情報

時 期	イベント名	概 要	場 所	お問い合わせ
12月22日(土) ～1月27日(日)	2019年 世界の船会社等 カレンダー展	船会社をはじめ、海・船・港に関連する企業や機 関の2019年版カレンダーの展覧会。(最終日 は午前中で終了)	神戸海洋博物館 展示ロビー	神戸港振興協会 ☎ 078-327-8983
12月22日(土) ～1月27日(日)	神戸海洋博物館ボトルシップ 愛好会作品展	神戸海洋博物館ボトルシップ愛好会会員が制作 した作品の展覧会。(最終日は午前中で終了)	神戸海洋博物館 エントランスホール	神戸港振興協会 ☎ 078-327-8983
12月31日(月) ～1月1日(火・祝)	神戸ポートタワー 「年末カウントダウン」	12/31夜から1/1朝まで照明を継続して点灯 します。※営業時間は午後5時までです。	神戸ポートタワー	神戸港振興協会 ☎ 078-391-6751
1月1日(火・祝)	神戸ポートタワー 「初日の出展望」	地上90mの展望階から初日の出が望めます。 また、有料入場者先着100名様にタワーグッズ 等の記念品をプレゼント。※営業時間は午前6 時30分開場、午後5時までの営業です。	神戸ポートタワー	神戸港振興協会 ☎ 078-391-6751
1月6日(日) 10:00～11:30	神戸市消防出初式	式典、神戸市消防音楽隊の演奏、未来っ子消 防隊防火パレード、市民による放水訓練、消防 団ポンプ操作披露、総合訓練など。	メリケンパーク	神戸市消防局総務課 ☎ 078-322-5738
1月8日(火) 10:00～11:30	兵庫県警年頭視閲式	パトカーや白バイ、特殊車両の行進、音楽隊の 演技や白バイのテクニカル走行、パトカーや白 バイの記念撮影コーナーなどごたえ十分な イベントです。	メリケンパーク	兵庫県警察本部 県民広報課 ☎ 078-341-7441
1月12日(土) 10:45～15:30	神戸・みなと体験	小学4年生～中学2年生を対象に、神戸港遊覧、 神戸空港見学を行います。(募集は終了しました)	中突堤中央ターミナル (かもめりあ周辺)	神戸市みなと総局振興課 ☎ 078-322-5670
2月1日(金)	神戸ポートタワー 「みなとの豆まき」	神戸ポートタワー南広場において、神戸市立 みなと保育所園児が、鬼に扮した「キャプテン タワー君」相手に豆まきを開催。	神戸ポートタワー	神戸港振興協会 ☎ 078-391-6751
2月5日(火) ～17日(日)	カワサキワールド モーターサイクルフェア2019 「RE: WIND」	川崎重工の技術を結集して生まれるカワサキ のバイクを紹介。子どもから大人までお楽しみ いただけます。	神戸海洋博物館 ホール他	神戸海洋博物館 ☎ 078-327-8983
2月10日(日) ～14日(木)	神戸ポートタワー 「バレンタインデー」	神戸ポートタワー屋上のボールに「バレンタ インデーのオリジナルフラッグ」を掲揚。 展望5階に金・銀のツリーを設置。ハート型 のメッセージカードに愛する人への想いをつ づって飾り付けてください。 14日は、有料入場者先着200名様にチョコ レートをプレゼント。	神戸ポートタワー	神戸港振興協会 ☎ 078-391-6751
2月5日(火)、 9日(土)～ 11日(月・祝)	神戸南京町春節祭	2月5日:中国史人遊行(京劇の衣装とメイク でパレード)、2月9日～11日:南京町広場での ステージイベント、獅子舞など楽しい催しが いっぱい。※2月3日はプレイベント開催。	南京町商店街	南京町商店街振興組合 ☎ 078-332-2896
2月5日(火)～ 11日(月・祝)	神戸ポートタワー「南京町春 節祭」フラッグ掲揚	南京町春節祭に合わせて、神戸ポートタワー の塔頂ボールに南京町春節祭オリジナルフ ラッグを掲揚、また地上1階の4カ所に出入口 には中華ランタンを取り付ける。	神戸ポートタワー	神戸港振興協会 ☎ 078-391-6751
2月22日(金)	ルミナス神戸2 市民クルーズ&海洋教室	日本最大級のレストランシップ「ルミナス神 戸2」の市民クルーズと海洋教室を開催。(要 事前申込、2月募集開始予定)	神戸港	神戸港振興協会 ☎ 078-327-8982
3月5日(火) ～3月17日(日)	帆船模型教室生徒作品展	神戸海洋博物館「帆船模型教室」に参加した 生徒が制作した課題作品の展覧会。	神戸海洋博物館 エントランスホール	神戸港振興協会 ☎ 078-327-8983
3月21日(木・祝)	客船フェスタ2019	外国客船「セブンシーズマリナー」の寄港に 合わせ、多くの市民の方々にクルーズの魅力 を感じていただくイベントを開催。	神戸ポート ターミナル	神戸港振興協会 ☎ 078-327-8982

2019年 冬 1月~3月

船

インフォメーション

神戸港のイルミネーションと客船を楽しみにされている方も多いのではないのでしょうか。この冬も神戸港には国内外のクルーズ客船が多数入港します。

SHIP INFORMATION AND SCHEDULE



ワールド・オデッセイ
「WORLD ODYSSEY」(22,400総トン)
1月24日に入港



ノーティカ
「NAUTICA」(30,277総トン)
3月12日に入港



セブンシーズ・マリナー
「SEVENSEAS MARINER」(48,075総トン)
3月21日に入港



クアantum・オブ・ザ・シーズ
「QUANTUM OF THE SEAS」(168,666総トン)
3月24日に入港



カレドニアン・スカイ
「CALEDONIAN SKY」(4,200総トン)
3月25日に入港



インシグニア
「INSIGNIA」(30,277総トン)
3月29日に入港



「ばしふいっく びいなす」(26,594総トン)
1月5日から計7回入港



「にっぽん丸」(22,472総トン)
1月8日から計6回入港



「飛鳥II」(50,142総トン)
1月8日から計5回入港

☀神戸港に入港予定のクルーズ客船（1月～3月）

船 名	船 籍	総トン数	バース	入港日	入港時間	出港日	出港時間
ぱしふいっく びいなす	日本	26,594	NAKA-BC	1月5日(土)	10:00	1月5日(土)	12:00
飛鳥Ⅱ	日本	50,142	NAKA-BC	1月8日(火)	10:00	1月8日(火)	17:00
にっぽん丸	日本	22,472	4Q1	1月8日(火)	15:00	1月8日(火)	19:00
にっぽん丸	日本	22,472	4Q1	1月11日(金)	9:00	1月11日(金)	11:00
ぱしふいっく びいなす	日本	26,594	NAKA-BC	1月17日(木)	14:00	1月17日(木)	17:00
WORLD ODYSSEY	バハマ	22,400	4Q1	1月24日(木)	8:00	1月28日(月)	20:00
飛鳥Ⅱ	日本	50,142	4Q1	1月29日(火)	14:00	1月29日(火)	17:00
ぱしふいっく びいなす	日本	26,594	NAKA-BC	2月18日(月)	14:00	2月18日(月)	17:00
飛鳥Ⅱ	日本	50,142	4Q1	2月28日(木)	9:00	2月28日(木)	14:00
ぱしふいっく びいなす	日本	26,594	NAKA-BC	3月1日(金)	15:00	3月1日(金)	21:00
ぱしふいっく びいなす	日本	26,594	NAKA-BC	3月6日(水)	10:00	3月7日(木)	11:00
ぱしふいっく びいなす	日本	26,594	NAKA-BC	3月10日(日)	18:00	3月11日(月)	14:00
NAUTICA	マーシャル諸島	30,277	4Q1	3月12日(火)	12:00	3月13日(水)	18:00
飛鳥Ⅱ	日本	50,142	4Q1	3月15日(金)	9:00	3月15日(金)	17:00
ぱしふいっく びいなす	日本	26,594	NAKA-BC	3月15日(金)	16:00	3月15日(金)	22:00
飛鳥Ⅱ	日本	50,142	4Q1	3月17日(日)	9:30	3月17日(日)	17:00
SEVEN SEAS MARINER	バハマ	48,075	4Q1	3月21日(木)	7:00	3月22日(金)	19:00
にっぽん丸	日本	22,472	NAKA-BC	3月21日(木)	9:00	3月21日(木)	17:00
QUANTUM OF THE SEAS	バハマ	168,666	4Q1/Q2	3月24日(日)	7:00	3月24日(日)	16:00
CALEDONIAN SKY	バハマ	4,200	4Q1	3月25日(月)	6:00	3月25日(月)	23:00
にっぽん丸	日本	22,472	NAKA-BC	3月25日(月)	10:00	3月25日(月)	17:00
にっぽん丸	日本	22,472	NAKA-BC	3月28日(木)	13:00	3月28日(木)	23:59
INSIGNIA	マーシャル諸島	30,277	4Q1	3月29日(金)	7:00	3月29日(金)	17:00
にっぽん丸	日本	22,472	NAKA-BC	3月31日(日)	17:00	4月1日(月)	17:00

注1) 4Q1、4Q2: 神戸ポートターミナル NAKA-BC: 中突堤旅客ターミナル

注2) スケジュール・バース等は変更・追加されることがありますのでご注意ください。

☀練習船入港予定（1月～3月）

船 名	所属等	総トン数	入 港	出 港	バース
銀 河 丸	海技教育機構	6,185	12月10日(月) 10:00	1月9日(水) 14:00	新港第1突堤EF
日 本 丸	海技教育機構	2,570	12月21日(金) 10:00	1月5日(土) 14:00	新港第1突堤C
銀 河 丸	海技教育機構	6,185	2月1日(金) 10:00	2月5日(火) 14:00	新港第1突堤C
銀 河 丸	海技教育機構	6,185	2月8日(金) 10:00	2月12日(火) 10:00	新港第1突堤C
青 雲 丸	海技教育機構	5,890	2月8日(金) 10:00	2月12日(火) 14:00	新港第1突堤EF
大 成 丸	海技教育機構	3,990	2月26日(火) 12:00	3月4日(月) 11:00	新港第1突堤EF
銀 河 丸	海技教育機構	6,185	2月27日(水) 10:00	3月3日(日) 14:00	新港第2突堤G
海 王 丸	海技教育機構	2,556	2月27日(水) 10:00	3月4日(月) 10:00	新港第1突堤C
大 成 丸	海技教育機構	3,990	3月8日(金) 15:00	3月10日(日) 14:00	新港第1突堤C
青 雲 丸	海技教育機構	5,890	3月9日(土) 14:00	3月11日(月) 10:00	新港第1突堤EF

※スケジュール、バース（停泊場所）等は、変更されることがあります。

神戸港に入港したクルー

「CELEBRITY MILLENNIUM」入港



10月2日から11月13日にかけて計5回、セレブリティ・クルーズが運航する客船「CELEBRITY MILLENNIUM」(90,963総トン)がアジア諸国をめぐるクルーズで神戸港に入港しました。

10月16日の入港時には市民のみなさんによるバルーンリリースでお出迎えしました。

また、船内での歓迎アトラクションとして10月2日と11月12日の夜には「木村優一と大地の会」による和太鼓演奏、10月16日の夜にはサンバチーム「フェジョン・ブレット」によるサンバ、11月6日の夜には「神戸華僑總會 舞獅隊」による獅子舞の演舞が披露され乗船客を楽しませていました。

本船の次の神戸入港は4月を予定しています。



「QUANTUM OF THE SEAS」入港



10月4日、ロイヤル・カリビアン・インターナショナルが運航するアジアに配船されている中で最大の客船「QUANTUM OF THE SEAS」(168,666総トン)が神戸港に入港しました。入港時には市民のみなさんによるバルーンリリースでお出迎えしました。

上海発着のアジアクルーズの途中で、中国系・欧米系併せて約4,900人の乗船客が神戸を訪れました。



「DIAMOND PRINCESS」入港



10月6日にプリンセスクルーズが運航する客船「DIAMOND PRINCESS」(115,906総トン)が台風25号の影響により、神戸港へ緊急入港しました。

横浜発着のアジアクルーズの途中で、日本人を中心に約2,800人の乗船客が神戸を訪れました。





「COSTA NEOROMANTICA」入港



10月7日から11月26日に
かけて計7回、コスタクルー
ズが運航する客船「COS
TA NEOROMANTICA」
(56,769総トン) が太平洋
周遊のクルーズなどで神戸
港に入港しました。

各入港時には神戸市消防
音楽隊による歓迎演奏など
が行われました。



「AMSTERDAM」入港



10月19日にホーランド・アメリカ・ラインが運航する
客船「AMSTERDAM」(62,735総トン) が2013年10
月以来約5年ぶりに神戸へ入港しました。

アメリカ(ロサンゼルス)発着のグランドアジア・太平
洋クルーズの途中で、欧米系を中心に約900人の乗船
客が神戸を訪れました。

入港時は神戸市消防艇によるカラー放水と市民らの
バルーンリリースでお出迎えしました。



「ぱしふいっくびいなす」入港(神戸市民クルーズ出港)



11月5日、「ぱしふいっくびいなす」(26,594総ト
ン) が3日間の瀬戸内クルーズ「びいなす音楽会クルー
ズ~秋のクラシック編~」に向けて出港しました。

このクルーズの一部は神戸市民クルーズとして募集さ
れ、多くの方が神戸から乗船されました。

出港時には神戸市消防艇によるカラー放水と市民ら
のバルーンリリースでお見送りしました。



「CELEBRITY MILLENNIUM」・「COSTA NEOROMANTICA」・「飛鳥II」3隻同時入港

11月12日に「CELEBRITY MILLENNIUM」・「COSTA NEOROMANTICA」・「飛鳥II」の客船3隻が神戸に同時入港しました。

郵船クルーズ株式会社が運航する「飛鳥II」はボーアিশおさい公園の西岸壁に入港しました。

ボーアিশおさい公園へのクルーズ客船の入港は4回目、同船の入港は平成25年8月以来、5年ぶり3回目となります。



「WORLD ODYSSEY」入港



12月2日にセメスター・アット・シーが運航する洋上大学船「WORLD ODYSSEY」(22,496総トン)が入港しました。ハンブルク(ドイツ)からサンディエゴ(アメリカ)までの約3か月にわたるクルーズの途中で、神戸港に5日間停泊しました。

入港時には神戸学院大学吹奏楽部による歓迎演奏で出迎えました。

また、12月5日には乗組員を対象とした神戸ポートタワーを階段で展望階まで登るイベントを開催し、約30名が参加しました。



Welcome to Port of KODE

初入港船・新規航路船 インフォメーション

入港月日	船名	船籍	総トン数	船種	航路	運航者(船社)	代理店
10月26日(金)	えとぴりか	日本(根室)	1,124	内航旅客船	—	(株)マリン・アドベンチャー	(株)上組



北方領土交流船

「えとぴりか」

の初入港を歓迎

中突堤Dバースにて



北海道 第70回さっぽろ雪まつり開催!!

冬の北海道定番イベント! さっぽろ雪まつりが、今年70回目を迎えます!

1950年に始まった雪まつりは、今では国内外から約200万人以上が訪れる札幌の冬の一大イベントです。大通公園では大小さまざまな雪氷像が並び、日没後のライトアップも楽しめます。第69回雪まつりでは、つどーむ会場でのすべり台やすすきの会場でのアイスバーなど、多彩なイベントが行われました。

第70回の節目、どのような趣向が凝らされたイベントになるのか楽しみです。

●大通・すすきの会場：2019年2月4日～11日、

●つどーむ会場：2019年1月31日～2月11日

北海道の新千歳空港まで神戸空港からのフライト時間は約2時間です。神戸空港から空の旅へ、ぜひお出かけください。



第59回さっぽろ雪まつり (大通会場)

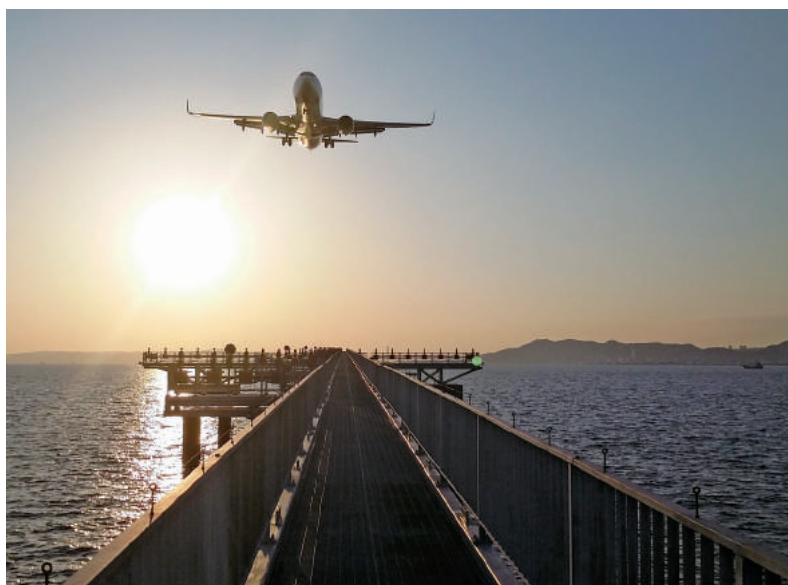
神戸空港バス 新神戸駅直通路線が運行開始しました! 新神戸駅・三宮、神戸駅、有馬、USJ路線も継続運行中!!

4月から新設された神戸空港バスですが、当初の新神戸・三宮、神戸駅、USJ路線に加え、7月から有馬温泉方面が新設され運行中です。

さらに、11月より徳島～神戸空港バスの新神戸駅乗降が可能となり、新神戸～神戸空港の直通バスルートが運行開始となりました!

神戸空港は三宮都心部からポートライナーで18分ととても便利な空港ですが、三宮都心部から空港へのバスの運行開始によって更に便利になりました。三宮から最速22分、新神戸駅直通ルート最速22分、お値段は新神戸駅・三宮どちらからでも330円です。バス移動も神戸空港アクセスの選択肢の一つです。

ますます便利になっていく神戸空港をぜひご利用ください!



神戸海洋博物館 & カワサキワールド だより

神戸海洋博物館

■ 2019年世界の船会社等カレンダー展・神戸海洋博物館ボトルシップ愛好会作品展

年末年始恒例となった企画展「2019年世界の船会社等カレンダー展」と「神戸海洋博物館ボトルシップ愛好会作品展」を開催しています。

カレンダー展では、日本郵船、商船三井、川崎汽船など日本を代表する船会社をはじめ、海外の船会社、海上保安庁や海上自衛隊、海洋研究開発機構など神戸に馴染みの深い会社や団体から出展されたカレンダーを展示しています。

また、ボトルシップ愛好会作品展では、同愛好会（会長 勝部 眞三 氏）の会員が制作した作品を展示しており、大小様々なビンの中には海のロマンと各会員の工夫が詰められています。会期中には会員によるボトルシップ作りの実演も行われている。

いずれも会期は1月27日（日）まで。



▲世界の船会社カレンダー展



▲ボトルシップ愛好会作品展

■ 海上保安庁展2018 第五管区海上保安本部「灯台day」を開催

去る11月4日（日）、神戸海洋博物館において、第五管区海上保安本部「灯台day～楽しく灯台を学ぶ～」が開催されました。

同イベントは、「海上保安庁展2018～海を照らす仕事～」の関連行事で、今年が日本で最初の西洋式灯台「観音崎灯台」の起工から150周年にあたることから、灯台の魅力や楽しみ方を紹介する講演会や灯台クイズラリー、海上保安庁イメージキャラクター「うみまる」との記念撮影会などが行われ、家族連れなどの来館者で賑わっていました。

講演会では、国内はもとより海外の灯台も数多く巡り、灯台に関する情報を発信するフリーペーパー「灯台どうだい？」を自費出版している「灯台女子 不動まゆう さん」をお招きし、灯台の魅力や楽しみ方などを写真やイラストを交えて紹介していただきました。

講演会の参加者からは、「灯台の魅力がよくわかりました。」

さっそく、自分好みの灯台を探して形状や光り方を見比べてみる…」との声が出ていました。



▲講演会「灯台の魅力と楽しみ方」不動まゆうさん

カワサキワールド

■ミニ鉄道フェスタ開催

11月17日(土)・18日(日)、カワサキワールドにて、2年ぶりに「ミニ鉄道フェスタ in 神戸メリケンパーク」を開催しました。

両日とも開館前から乗車希望の方が入口で列を作り、2日間で約2,700名のお客様が来館され大盛況となりました。

このイベントは、全国から集まった鉄道愛好家が自慢の蒸気機関車や電気機関車など(約1/10サイズ)計65編成を持ち寄り、カワサキワールドの来館者に無料で体験乗車していただくものです。

心地よい秋風の中、メリケンパーク内に敷かれた一周約450mの特設線路をミニチュア列車で走行し、大人から子供まで楽しい時間を過ごしていただきました。



神戸海洋博物館 カワサキワールド
KOBEL MARITIME MUSEUM Kawasaki Good Times World

●開館時間 10:00～17:00 (入館16:30まで)

●休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合翌日休館)、
年末・年始(12月29日～1月3日)

●交通 【電車】
市営地下鉄海岸線「みなと元町駅」から徒歩約10分／JR・阪神
「元町駅」から徒歩約15分／神戸高速(阪急・山陽)「花隈駅」
から徒歩約15分

【車】
山陽新幹線「新神戸駅」から車で約15分／阪神高速道路京橋
ランプから車で約5分／ハーバーハイウェイ新港ランプから車で
約5分(周辺に有料駐車場あり)

●入館料金

個人料金		一般団体		学校団体
		15名 以上	50名 以上	
大人 (高校生以上)	600円	550円	500円	高校生 200円
小人 (小・中学生)	250円	220円	200円	小・中学生 100円



3月

平成29年のコンテナ取扱個数、過去最高

神戸港の平成29年のコンテナ取扱個数は外内貿全体で292万TEU（前年比104.4%）となり、阪神・淡路大震災前の平成6年の取扱個数を上回り、過去最高となった。また内貿コンテナ取扱個数も71万TEU（前年比106.8%）で過去最高となった。（なお、平成30年上半期（1～6月）の総コンテナ取扱個数は5年連続で増加となった。）※1TEUは20フィートコンテナ換算個数

3月15日

六甲アイランドまちびらき30周年記念式典の開催

3月15日に六甲アイランドがまちびらき30周年を迎えたことを記念し、「まちびらき30周年記念式典」を開催した。式典では、六甲アイランド高校吹奏楽部の演奏や六甲アイランドのキャラクター「リックくん」も参加したチアリーディングなどの催しで30周年を祝った。

4月1日

開港12周年を迎えた神戸空港でコンセッション開始

開港12周年を迎えた神戸空港では、4月1日からコンセッションにより、民間会社の関西エアポート神戸(株)による運営が始まり、関西エアポートグループによる関西3空港の一体運営が実現された。今後、民間会社のノウハウや資金等を活用した空港運営により、関西全体の航空需要や交流人口の拡大を図り、神戸経済の活性化、更には、関西経済全体の発展に大きく貢献することが期待される。

6月6日

神戸港中期計画研究会の設置

昨年、神戸開港150年の節目の年に策定した概ね30年後の神戸港が目指すべき将来像である「神戸港将来構想」を着実に推進していくため、今年6月6日に「神戸港中期計画研究会」を設置した。同研究会では、神戸港将来構想を基に、概ね10年を目標年次とする「神戸港中期計画」の策定に向け議論しており、概ね1年後の取りまとめを目指している。

7月12日

～8月31日

須磨海水浴場で「ファミリーエリア」を設置

須磨海水浴場では、JR須磨駅前エリアにおいて、家族でも安心して海水浴を楽しんでもらえるように、酒類の持込を禁止したファミリーエリアを試行的に設置した。酷暑や台風の影響により今年の海水浴客は減少したが、ファミリーエリアでは、約1.5万人の方に利用いただいた。

1月

～12月

平成30年クルーズ客船入港隻数過去最高の141隻

2018年の神戸港のクルーズ客船入港隻数は、飛鳥Ⅱによる3年ぶりの神戸発着の世界一周クルーズなど、多彩なクルーズが実施されたほか、外国籍船による発着クルーズの増加や、アジア配船最大の「クアンタム・オブ・ザ・シーズ」や「MSCスプレディダ」など、大型外国籍船の寄港の増加により、年間141隻となり、過去最多の入港隻数となった。また、神戸港を拠点とする「ばしふいつくびいなす」も神戸港入港20周年を迎えた。



10
201
ユ



8月4日 兵庫県政150周年記念イベント 「第48回みなとこうべ海上花火大会」の開催

今年は、兵庫県政150周年を記念し、約15,000発の花火が打ち上げられ、会場には約33万人もの観客が訪れた。オープニングでは、「祝 兵庫県政150周年」の文字花火と県花であるノジギクをイメージした白色の花火が打ち上げられ、特別フィナーレでは、尺玉30発を含む大玉の黄金冠が打ち上がると、観客からは大きな歓声が上がっていた。

8月~9月 台風20号、21号被害と「大阪湾港湾等における高潮対策検討委員会(神戸港部会)」の開催

台風20号及び21号により、神戸港では大きな被害が発生し、台風21号においては神戸港の過去最高潮位(T.P+2.33m)を観測した。また、関西国際空港ではタンカーの連絡橋への衝突等により運行・機能不全となったため、その機能を一時的に神戸空港が代替することとなった。9月下旬には、被害原因の究明と対応方針の検討のため「大阪湾港湾等における高潮対策検討委員会」及び同検討委員会【神戸港部会】が設置され、検討結果は年度内に取りまとめられる予定となっている。

神戸港

大
8年
ス

11月26日
~27日

「アジア物流フォーラム」Asian Ports Business Forum in KOBEの開催

神戸港の更なる集貨につなげるため「アジア物流フォーラム」を開催し、アジア9カ国・地域から12港湾管理者とフォワーダーズ協会6団体をはじめ、港湾・物流企業など約300人が参加した。物流や世界経済に関するビジネスセミナーや、海外の港湾管理者・フォワーダーズ協会と神戸の企業等によるビジネスミーティングのほか、ポートクラン(マレーシア)との連携協定(MOU: Memorandum of Understanding)締結式を実施した。これにより、昨年度、「神戸国際港湾会議」にてMOUを締結した11港に加え、今年2月に締結したダナン港(ベトナム)を含め、合計13港目の締結となった。



4月 ~ 12月

ウォーターフロントエリアの賑わい創出

メリケンパークでは新たな憩いの場として、眺めて楽しい、水に触れて楽しめる噴水広場を4月に再整備。夜間には、音楽とLED照明による噴水演出も行っており、新たな人気スポットとなっている。さらに、ポーアイしおさい公園で、「地産地消」をテーマとしたレストランやカフェ等の店舗の出店が6月に決定したほか、公園を訪れる人の観光フォトスポットとして、新たな「BE KOBE」のモニュメント設置に向けて事業者の募集を行った。またメリケンパークからハーバーランド広場までの管理運営について、新たな事業者を公募し、12月に指定管理者を選定した。



TOPICS 神戸港

④ 潜水艦「おうりゅう」 命名・進水式

海上自衛隊の最新鋭潜水艦の命名・進水式が10月4日(木)に三菱重工業神戸造船所で行われました。

この潜水艦は神戸造船所で建造する潜水艦としては戦後28隻目で、2005年から建造されているディーゼル駆動式では世界最大級の「そうりゅう型」をベースにした11番目の潜水艦です。全長84メートル、幅9.1メートル、高さ10.3メートル、基準排水量2,950トン、約65名が乗艦でき、速力は水中を約20ノットで航行します。

艦名は物事を筋道立てて計画し、正しく処理していく能力に優れ、豊富な知識を持つ縁起の良い龍「おうりゅう(風龍)」から名付けられました。

潜水艦として世界で初めてリチウムイオン電池を装備し、水上航行時にディーゼルエンジンを回して発電した電気を蓄電し、潜水時に蓄電池を動力源に使うことによって、これまでより長い距離を静かに潜航することができます。

式典には関係者約300人が参列し、国歌独唱による開式につづき、命名式が行われ、艦隊側面に記した艦名の覆いを除幕した後、艦体にシャンパンが注がれました。

進水式では村川豊・海上幕僚長が潜水艦を固定している支綱を切断。海上自衛隊呉音楽隊による「軍艦マーチ」の演奏が流れる中、くす玉が割られ、紅白のテープに彩られた巨大な黒い艦体がゆっくりと海面に浮かびました。



ゆっくりと進水する潜水艦「おうりゅう」

1918(大正7)年以来、今年で潜水艦建造100周年を迎える三菱重工業の節目の年に建造された潜水艦「おうりゅう」は、今後、内装工事などを施し、2020年3月に海上自衛隊へ引き渡されます。

④ 灯台記念日に神戸港の 灯台めぐり

灯台記念日の11月1日(木)に神戸港の灯台を船で巡るイベントが神戸海上保安部主催で行われ、事前に募集した204人が参加しました。

灯台記念日は、神奈川県横須賀市にある日本初の洋式灯台「観音崎灯台」が1868(明治元)年11月1日に起工されたことを記念して1949(昭和24)年に海上保安庁により制定されました。今年は、「観



ホテル屋上の灯台とパノラマビューを堪能

音崎灯台」起工から150周年を迎えたことから、今回のイベントが行われました。

中突堤中央ターミナル(かもめりあ)前では出港前にセレモニーが行われ、神戸海上保安部の古場誠也部長のあいさつの後、1日灯台長に任命されたマリンメイトの竹田薫未さんが出港を宣言しました。

参加者は神戸シーバス(早駒運輸)の遊覧船「ファンタジー」に乗船し、当協会の森田潔参事の解説を聞きながら神戸港内にあるさまざまな灯台を船上から見学しました。

下船後、神戸メリケンパークオリエンタルホテルに移動し、日本で唯一ホテルに建つ公式灯台を見学しました。

この灯台は、1964(昭和39)年に京町筋にあった旧オリエンタルホテルの屋上に設置されていました。1995(平成7)年1月17日に発生した阪神・淡路大震災によりホテルが被災したため、休止をやむなくされましたが、開業が決まっていた神戸メリケンパークオリエンタルホテルへの受け継ぎが決定し、同年7月7日午後7時7分に点灯式が行われました。灯台が照らし始めると、港に停泊中の船が汽笛を鳴らし、777発の花火が打ち上げ



解説を聞きながら灯台を海上から見学

られました。

通常は一般公開されていない灯台を
間近に見られる機会とあって、参加者は
興味深く灯台を見学し、写真を撮って貴
重な時間を過ごしました。

🚢 練習船「海王丸」「銀河丸」 神戸同時入港

11月1日(木)に大型練習帆船「海王丸」と練習汽船「銀河丸」が神戸港に同時入港しました。

神戸市港務艇による出迎えのなか、午前10時過ぎに新港第1突堤西岸壁に「海王丸」、新港第2突堤西岸壁に「銀河丸」がそれぞれ着岸しました。

入港歓迎セレモニーは、「海王丸」が着岸している新港第1突堤で行いました。

神戸市立みなと保育所の園児から「海王丸」「銀河丸」の船長・機関長・実習生代表に歓迎のレイを贈呈した後、園児全員で「手のひらを太陽に」の合唱を披露。元気いっぱいの歌声で歓迎しました。

神戸市みなと総局田中誠夫みなと振興部長からの歓迎あいさつに続き、当協会片山昌俊専務理事とマリンメイトから



保育園児から歓迎の花束がプレゼント



同時入港する「海王丸」と「銀河丸」

両船の船長と実習生代表に記念品を贈呈しました。

「海王丸」の熊田公信船長は「実習生たちは、近い将来船乗りとして神戸を訪れるので、温かい目で見守ってほしい」とあいさつしました。

両船には船舶職員を目指す大学・短大・高等専門学校の実習生約300人が乗船し、約2～5ヶ月間、国内沿岸での航海訓練を実施する過程で神戸港に寄港しました。

10月30日(火)に入港した練習汽船「青雲丸」と合わせ、練習船3隻が神戸港に揃ったのは2017(平成29)年7月の「海フェスタ神戸」以来となりました。

「海王丸」は停泊期間中、日没から22時まで4本マストのライトアップのほか、マストや舷側に取り付けられた電飾により



日没から行われた「海王丸」ライトアップ

船体イルミネーションを行い、神戸港の夜に彩りを添えました。

11月5日(月)、「銀河丸」がひと足早く小豆島に向けて出港、翌6日(火)には「海王丸」出港歓送セレモニーを行いました。

神戸市消防音楽隊による演奏が響くなか、船体はゆっくりと離岸。甲板では乗組員や実習生が見送りに来ている人々へ向けて、帽子やヘルメットを片手に大きく手を振っていました。

「海王丸」は、青空のもと次の寄港地・名古屋へ向けてゆっくりと神戸港を出港しました。

🚢 「アジア物流フォーラム」開催

アジアを中心とした国際物流や港湾の現況などを報告する「アジア物流フォーラム」が神戸市みなと総局主催で11月26日(月)・27日(火)に神戸ポートピアホテルと神戸国際会議場で開催されました。

2017年に神戸開港150年記念事業として開催された「神戸国際港湾会議」で連携協定(MOU)を締結したアジアの港湾を中心に、9カ国・地域から12港湾管理者、物流事業者6団体などが参加し、初日は海外からの約70名を含む約300名が出席しました。

26日のオープニングセレモニーでは、主催者を代表して久元喜造神戸市長が「フォーラムが港湾物流ネットワーク構築とビジネス機会創出の場につながってほしい」と述べました。

また、来賓あいさつでは日本港運協会

の久保昌三会長が、昨年、神戸港のコンテナ取扱量が阪神・淡路大震災以前の記録を塗り替えたことに触れ、「集貨、創貨、競争力強化という3本柱を掲げ、官民一体で取り組んできた国際コンテナ戦略港湾対策が成果を出した。」と述べ、神戸港のトランシップ（積み替え）機能の再生に向けたアジアなどからの広域集貨プロジェクトを紹介するとともに、さらなる神戸港の利用を呼びかけました。

翌27日には、元米国国務事務次官補東アジア・太平洋担当で、アジア・ソサエティ政策研究所副所長のダニエル・ラッ

セル氏の講演会が行われました

このフォーラムでは、国際海上物流や世界経済・貿易に精通する専門家、アジアの物流企業などを講演者に迎えたビジネスセミナーが開催されたほか、アジアの港湾・企業のブース展示、港湾管理者と企業・企業同士によるビジネスマッチングの機会が提供され、神戸港とアジアの港湾関係強化や、港湾・物流ビジネスの活性化により、今後さらなる集貨の拡大が期待されます。

客船「QUEEN ELIZABETH」 2020年秋にも神戸港寄港

「QUEEN ELIZABETH」を運航するイギリスの海運船社キュナード・ラインから、2020年秋のクルーズ概要が発表され、寄港地として神戸港が選ばれました。

神戸開港150年を迎えた2017年3月に「QUEEN ELIZABETH」史上初の日本発着クルーズが神戸で実施されてか

ら3年ぶり、2020年4月に続き、10月の寄港も決定しました。

現在の「QUEEN ELIZABETH」は、2010年に建造された3代目で全長294メートル、総トン数90,901総トン、乗客定員2,081名でバミューダ船籍です。

2020年10月16日に東京を出港後、10月18日(日)8時に新港第4突堤Q1/Q2バース（神戸ポートターミナル）に着岸予定。同日18時に離岸後、高知・釜山・長崎・鹿児島をクルーズし、10月25日に東京へ入港予定です。歓送迎行事については、企画・検討中です。



2017年3月に入港した「QUEEN ELIZABETH」



オープニングセレモニーであいさつをする
久元喜造神戸市長

参加者募集

みなと神戸のイベントに参加しませんか？

ルミナス神戸 2 市民クルーズ & 海洋教室

2月22日(金) 17:00~

※事前申し込み必要（参加者募集等は、神戸市広報紙KOBE2月号等でご案内します）



神戸ポートタワーテナント 営業終了のお知らせ

地上1階・土産物店「神戸セレクトション」、地上2階・レストラン「メリケン食堂」、展望3階・回転喫茶「スカイラウンジ」は、平成30年12月15日(土)をもちまして、営業を終了いたしました。長らくのご愛顧、誠にありがとうございました。

なお、平成31年1月1日(火・祝)からしばらくの間、展望3階(有料)は回転フロアとして開放いたします。

神戸港の歴史シリーズ

第11回

「神戸港とポートアイランド構想～その背景～」④

一般社団法人 神戸港振興協会

参事 森田 潔

■ ポートアイランド計画の概要

面積は107万坪で52万坪を港湾機能用とし、岸壁は34バース、約700万トンの貨物を扱えるもので、突堤幅は300mとして摩耶埠頭の2倍にして荷捌きに十分な広さを確保し、上屋や倉庫、野積場やコンテナヤードなど荷役の機械化に対応する施設を建設する。工費は約640億円で、その内訳は埠頭建設が350億円、埠頭関連公共事業が160億円、土地造成事業が130億円となっており、摩耶埠頭と同じような建設方式では神戸市の負担額が250億円に上り、神戸市の財政では耐えられないため、昭和42年度の政府の予算で公団公社を新設して政府出資を30%、管理者出資を10%、財政投融资を60%にして、神戸市の負担額は埠頭建設事業の35億円と埠頭関連公共事業の45億円、合計80億円に圧縮することとした。従来の建設方式に比べて170億円の負担軽減を図ることで港湾建設のスピードを上げて市の財政上はかなり楽になるほか、公共規制がなくなるために船会社などに専用貸しが可能になり、港湾の効率的な運用ができるようになるなどの利点があります。

埋立によって出来たポートアイランドの港に面した外周部を港湾機能用地とし、残りの55万坪は業務・商業用地や貿易関連産業用地や都市再開発用地、交通ターミナル、住宅用地などを計画してこの島内だけで何でも賄えるようにあらゆる施設を誘致する事にしました。

■ ポートアイランドの埋立土砂について

ポートアイランドの造成には、埋立土砂が6,300万立方メートル必要で、浚渫土砂で行った場合は海底土質が悪くしばらくは使えないので、昭和34年に着手した鶴甲山の開発のように六甲山の前面や背後の山を削って住宅地を造りながら理立をする神戸市独自の方式を採用することとし、ここには1年間に約300万立方メートルの運搬能力を備えた長さ3.7kmの地下のベルト・コンベヤーを設置するとともにその東側の渦森では住吉川の河川敷に1年間に160万立方メートルの土砂を運搬できるトラック専用道路を造って開削地から港までの埋立土砂運搬経路を確保することになりました。さらに、須磨海岸の西側に新たに幅が2.1mの世界最大となるベルト・コンベヤーを一ノ谷川に沿って高架式で建設しており、これは1年間に500万立方メートルの運搬能力があるので、埋立に必要な6,300万立方メートルの土砂でも8年間で運ぶことが可能になります。須磨海岸には土砂の積み出し栈橋もすでに建設しており、日本で最初の底開き式プッシャー・バージ・システムで海上輸送すれば、バージ1隻あたりトラック350台分の土砂1,600トンが積載でき、さらにバージ2隻を1隻のプッシャー（押し船）で押せるため非常に効率の良い運搬ができます。

1975年（昭和50）には、神戸港の総取扱貨物量は2.3倍に増加し船席（バース）数も150が必要になると予想されていました。1966年（昭和41）当時の船席数は、供用している公共バースが72、摩耶埠頭に建設中のものが13バースで合計85バースしかなく、ポートアイランドが完成してもなお足りず、次々と新しい埠頭を建設して我が国の貿易の振興に寄与していくことが神戸市の使命であると考えていました。

※1966年（昭和41）の神戸港の総取扱貨物量は4,908万4,397トンで1975年（昭和50）には2.3倍の増加になると予測していましたが、実際には1億3,390万6,708トンとなり、予想を上回る2.73倍に増加しています。

神戸港総取扱貨物量の推移

1926年（昭和元）	11,459,544 トン
1935年（昭和10）	14,786,591 トン
1945年（昭和20）	— ※戦時中で統計なし
1955年（昭和30）	11,632,678 トン
1965年（昭和40）	42,173,356 トン
1975年（昭和50）	133,906,708 トン
1985年（昭和60）	160,458,032 トン
1991年（平成3）	174,100,929 トン ※過去最多
1995年（平成7）	91,702,168 トン ※阪神淡路大震災
1998年（平成10）	100,048,309 トン
2005年（平成17）	91,181,768 トン
2015年（平成27）	97,001,666 トン

※1998年（平成10）4月5日に明石海峡大橋が開通して、淡路島・四国方面からの内航フェリー貨物が神戸航路の廃止により激減、対前年比4,772万2,503トンの減少。

神戸港入港船舶隻数の推移

1926年（昭和元）	19,695 隻
1935年（昭和10）	105,642 隻
1945年（昭和20）	3,801 隻 ※戦争による船舶の喪失と港の機雷封鎖で激減
1955年（昭和30）	58,543 隻
1965年（昭和40）	121,996 隻
1971年（昭和46）	146,978 隻 ※過去最多
1975年（昭和50）	108,500 隻
1985年（昭和60）	94,295 隻
1991年（平成3）	91,676 隻
1995年（平成7）	70,184 隻 ※阪神淡路大震災
1998年（平成10）	55,226 隻 ※船舶の大型化（オーバーパナマックス）
2005年（平成17）	38,856 隻
2015年（平成27）	35,074 隻

※1966年（昭和41）の外航船の入港船舶隻数は7,950隻で、1975年（昭和50）には8,000隻になると予測していましたが、実際には10,280隻で29%も上回った。

※1998年（平成10）4月5日に明石海峡大橋が開通して、淡路島・四国方面からの内航フェリー航路が相次いで廃止となり激減、対前年比27,472隻の減少。



◀ 1970年（昭和45）
PC-1供用開始



▶ 1975年（昭和50）
PL-12～15供用開始



兵庫県港運協会 会 長 久 保 昌 三 〒657-0854 神戸市灘区摩耶埠頭（摩耶業務センター5階） 電 話 078（802）1840 FAX 078（802）1876	兵庫県倉庫協会 会 長 若 松 康 裕 〒651-0086 神戸市中央区磯上通7丁目1番8号（三宮プラザWEST7階） 電 話 078（230）2351 FAX 078（230）2371
神戸旅客船協会 会 長 加 藤 琢 二 〒650-0042 神戸市中央区波止場町5番6号（中突堤旅客ターミナル2階） 電 話 078（331）7669 FAX 078（334）1590	神戸海運貨物取扱業組合 理事長 須 藤 明 彦 〒650-0041 神戸市中央区新港町14番1号（生活用品振興センター内） 電 話 078（331）2973代表 FAX 078（332）0625
神戸港沿岸荷役業会 会 長 佐々木 英 昭 〒657-0854 神戸市灘区摩耶埠頭摩耶業務センター511 電 話 078（801）6111 FAX 078（801）6011	神戸船内荷役協会 会 長 青 井 清 一 〒650-0024 神戸市中央区海岸通5丁目1番16号 電 話 078（341）2418 FAX 078（371）5348
一般社団法人 兵庫県トラック協会 会 長 福 永 征 秀 〒657-0043 神戸市灘区大石東町2丁目4番27号 電 話 078（882）5556 FAX 078（882）5565	神戸港はしけ運送事業協同組合 最高顧問 向 井 隆 一 理 事 長 隅 田 等 〒657-0854 神戸市灘区摩耶埠頭一番地（摩耶業務センタービル5階） 電 話 078（882）9000 FAX 078（882）9002
兵庫県冷蔵倉庫協会 会 長 中 川 亨 〒650-0023 神戸市中央区栄町通3丁目6番7号（大栄ビル5F） 電 話 078（333）0204 FAX 078（333）0205	神戸港関連事業協会 会 長 田 森 豊 〒657-0854 神戸市灘区摩耶埠頭（摩耶業務センタービル5階） 電 話 078（802）5545 FAX 078（802）5505
神戸通関業会 理事長 錦 織 一 男 〒650-0041 神戸市中央区新港町14番1号（生活用品振興センタービル2F） 電 話 078（331）3996 FAX 078（331）1013 	・海技教育支援事業・奨学金貸与事業 ・帆船海王丸体験航海事業 等 公益財団法人 海技教育財団 会 長 朝 倉 次 郎 〒102-0093 東京都千代田区平河町2丁目6番4号 電話 03（3288）0991 URL http://www.macf.jp
公益社団法人 神戸港湾教育訓練協会 会 長 佐 伯 邦 治 〒650-0045 神戸市中央区港島8丁目11番3 電 話 078（303）0015 FAX 078（303）0272	登録小型船舶教習所・船舶免許取得・更新 一般財団法人 日本船舶職員養成協会近畿 代表理事 濱 治 慎 五 〒559-0032 大阪市住之江区南港南2丁目1番51 〒658-0022 神戸市東灘区深江南4番6号



植物検疫のご相談は当会へ KPQA 一般社団法人 神戸植物検疫協会 会 長 小 山 一 郎 〒650-0024 神戸市中央区海岸通8番(神港ビル4階) 電話 078(321)0081代表/FAX 078(391)4664代表 URL www.kobe-shokken.or.jp	一般財団法人 神戸港湾福利厚生協会 理事長 青 井 清 一 〒650-0041 神戸市中央区新港町5番2号 神戸ポートオアシス5F 電 話 078(391)0939 FAX 078(391)0949
一般社団法人 日本油料検定協会 会 長 川 本 美津雄 〒658-0044 神戸市東灘区御影塚町1丁目2番15号 電 話 078(841)4990 FAX 078(841)5114	一般社団法人 ウォーターフロント協会 会 長 金 澤 寛 〒108-0023 東京都港区芝浦3丁目11番9号(武蔵ビル3F) 電 話 03(3453)4191 FAX 03(3453)0252 URL www.waterfront.or.jp
 帆船みらいへ 一般社団法人 グローバル人材育成推進機構 代表理事 鹿 島 義 範 〒650-0023 神戸市中央区栄町通3丁目5番4号 ポイントタワーマンション800号室 電 話 078(381)7079 FAX 078(381)7063	 一般社団法人 神戸清港会 会 長 青 井 清 一 〒650-0045 神戸市中央区港島3丁目5番 電 話 078(302)5261 FAX 078(302)5256
 公益財団法人 神戸市スポーツ教育協会 会 長 澤 松 忠 幸 〒651-0083 神戸市中央区浜辺通5丁目1番14号 (神戸商工貿易センタービル10階) 電話 078(221)3555 FAX 078(221)3558	 神戸航空貨物ターミナル株式会社 代表取締役社長 中 川 徳一郎 〒658-0031 神戸市東灘区向洋町東4丁目16番地 電 話 078(858)1500 FAX 078(858)1501
 阪神国際港湾株式会社 代表取締役社長 外 園 賢 治 〒651-0087 神戸市中央区御幸通8丁目1番6号 電 話 078(855)2215 FAX 078(855)3960	 神戸地下街株式会社 代表取締役社長 佐 藤 一 郎 〒650-0021 神戸市中央区三宮町1丁目10番1号 電 話 078(391)4024代表 FAX 078(332)5185
一般財団法人 サニーピア医療保健協会 理事長 久 保 昌 三 〒650-0042 神戸市中央区波止場町3番12号 電 話 078(331)6141 FAX 078(392)8621	南京町商店街振興組合 〒650-0023 神戸市中央区栄町通1丁目3番18号 電 話 078(332)2896 FAX 078(332)2897 HP http://www.nankinmachi.or.jp
 井本商運株式会社 代表取締役社長 井 本 隆 之 〒650-0035 神戸市中央区浪花町59番地(神戸朝日ビルディング) 電 話 078(322)1600代表 FAX 078(322)1620	株式会社 イナガワ運輸事業部 近畿運輸局認証工場 株式会社 イナガワ整備 代表取締役 稲 川 明 神戸本社 〒652-0845 神戸市兵庫区築地町6番32号 電 話 078(672)1212 FAX 078(672)1616 携帯 090(9046)1055 E-mail akira@inagawaunyu.com

2019 新春



 日本代表 藤 江 成 宏 ORIENT OVERSEAS CONTAINER LINE LTD. Japan Branch 〒141-0032 東京都品川区大崎1丁目11番2号(ゲートシティ大崎イーストタワー8階) 電 話 03(3493)6001 URL www.oocl.com/japan/jpn/	 株式会社 神戸クルーザー 代表取締役社長 玉 置 和 則 〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1丁目6番1号 電 話 078(360)5601 FAX 078(360)5678
ジャンボフェリー株式会社 代表取締役社長 山 神 正 義 〒650-0041 神戸市中央区新港町3番7号 電 話 078(327)3111 FAX 078(391)3020	 神戸ベイクルーズ株式会社 代表取締役 小 嶋 光 信 〒650-0042 神戸市中央区波止場町7番1号 電 話 078(360)0039 FAX 078(360)0038
 日本クルーズ客船株式会社 代表取締役 入 谷 泰 生 〒530-0001 大阪市北区梅田2丁目5番25号(梅田阪神第1ビル15階) 電 話 06(6347)7521 FAX 06(6341)8980	 日中国際フェリー株式会社 代表取締役社長 村 上 光 一 〒550-0013 大阪市西区新町1丁目8番6号(三愛ビル2階) 電話 06(6536)6541 FAX 06(6536)6542 URL www.shinganjin.com
 宮崎カーフェリー株式会社 取締役 常務執行役員 関西支店長 岡 田 良 敬 〒650-0041 神戸市中央区新港町3番7号 (神戸三宮フェリーターミナル内) 電 話 078(321)3535 FAX 078(321)3536	 阪九フェリー株式会社 代表取締役社長 小 笠 原 朗 〒658-0031 神戸市東灘区向洋町東3丁目2番地の1 電話 078(857)1221 FAX 078(845)2978 http://www.han9f.co.jp
石光商事株式会社 代表取締役 石 脇 智 広 〒657-0856 神戸市灘区岩屋南町4番40号 電 話 078(861)7791	長田通商株式会社 代表取締役社長 長 田 庄太郎 〒650-0034 神戸市中央区京町77番地の1 電 話 078(331)6421 FAX 078(331)3406
森本倉庫株式会社 代表取締役社長 森 本 真 弥 〒651-0086 神戸市中央区磯上通2丁目2番21号(三宮グランドビル) 電 話 078(231)4951 FAX 078(232)4043	株式会社 大森廻漕店 代表取締役社長 須 藤 明 彦 〒650-0031 神戸市中央区東町123番地の1 電 話 078(391)7201 FAX 078(332)6264
 株式 会社 上組 代表取締役社長 深 井 義 博 〒651-0083 神戸市中央区浜辺通4丁目1番11号 電 話 078(271)5110 FAX 078(271)5209	川西倉庫株式会社 代表取締役社長 若 松 康 裕 〒652-0831 神戸市兵庫区七宮町1丁目4番16号 電 話 078(671)7931 FAX 078(671)6526



甲陽運輸株式会社 代表取締役社長 田 岡 龍 〒650-0024 神戸市中央区海岸通5丁目1番16号 電 話 078 (341) 8772 FAX 078 (341) 0940	 株式会社 後藤回漕店 代表取締役社長 後 藤 博 史 〒650-0024 神戸市中央区海岸通3丁目2番1号 電 話 078 (321) 2141 FAX 078 (392) 4581
五洋港運株式会社 代表取締役社長 東 口 正 秀 〒657-0854 神戸市灘区摩耶埠頭2番地1 電 話 078 (862) 5434 FAX 078 (805) 5421	株式会社 築 港 代表取締役社長 瀬戸口 仁三郎 〒650-0024 神戸市中央区海岸通3番地 (シップ神戸海岸ビル12階) 電 話 078 (391) 6680 FAX 078 (391) 6674
 中央港運株式会社 代表取締役会長 隅 田 等 代表取締役社長 向 井 一 雄 〒650-0024 神戸市中央区海岸通4丁目3番7号 電 話 078 (351) 0541 FAX 078 (341) 2643	株式会社 ウシオ 代表取締役 牛 尾 憲 二 〒652-0813 神戸市兵庫区兵庫町2丁目3番27号 電 話 078 (652) 2065 FAX 078 (652) 2070
早駒運輸株式会社 代表取締役社長 渡 辺 真 二 〒650-0042 神戸市中央区波止場町5番4号 電 話 078 (321) 0151 FAX 078 (321) 0583	神戸フェリーバス株式会社 代表取締役 山 神 正 義 〒650-0045 神戸市中央区港島9丁目1番地 電 話 078 (302) 8200 FAX 078 (302) 8202
村上商事株式会社 代表取締役 村 上 功 〒652-0897 神戸市兵庫区駅南通2丁目1番34号 電 話 078 (681) 1133(代) FAX 078 (651) 1315	金川造船株式会社 代表取締役社長 生 駒 剛 人 〒650-0872 神戸市兵庫区吉田町3丁目7番28号 電 話 078 (681) 4611 FAX 078 (671) 0112
川崎重工業 株式会社 代表取締役社長 金 花 芳 則 〒650-8680 神戸市中央区東川崎町1丁目1番3号 電 話 078 (371) 9530 FAX 078 (360) 8689	 株式会社 カワサキ ライフ コーポレーション 代表取締役社長 福 島 賢 一 〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1丁目1番3号 (神戸クリスタルタワー11F) 電 話 078 (360) 8690 FAX 078 (360) 8692
 総合建設業 株式会社 秋山組 代表取締役 秋 山 泰 行 〒653-0044 神戸市長田区南駒栄町1番15号 電 話 078 (641) 4455(代表) FAX 078 (641) 2428	ゼニヤ 海洋サービス株式会社 人と地球環境の未来へ  本社/西日本営業部 大阪営業所 〒563-0035 大阪府池田市豊島南2丁目176番1号 電 話 072(762)7481 FAX 072(762)5482 簡易組立式浮桟橋「ゼニフロートX」レンタル取扱しております。 使用例・橋梁点検の足場 ・小型船、ボート等の仮係留施設 ・イベント用ステージ、遊歩道…etc.

2019 新春



We Find the Way 日本通運 日本通運株式会社 NIPPON EXPRESS 神戸国際輸送支店 支店長 朝日 誠人 〒651-0088 神戸市中央区小野柄通4丁目1番22号 アーバンエース三宮ビル7階 電話 078 (230) 6111 FAX 078 (230) 6119	創業昭和12年 M 溝口建設株式会社 Mizoguchi 取締役社長 溝口 昌宏 〒653-0811 神戸市長田区大塚町3丁目1番15号 電話 078 (631) 7676 FAX 078 (631) 2511 http://mizoguchi-kjp/
寄神建設株式会社 取締役会長 寄神 茂之 代表取締役社長 寄神 正文 〒652-0831 神戸市兵庫区七宮町2丁目1番1号 電話 078 (681) 3120 FAX 078 (681) 1882	神鋼不動産株式会社 代表取締役社長 花岡 正浩 〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通2丁目2番4号 電話 078 (261) 2121 FAX 078 (261) 2140
阪神高速サービス株式会社 代表取締役社長 増田 竹義 〒550-0004 大阪市西区靱本町1丁目11番7号 (信濃橋三井ビル内) 電話 06 (6448) 2120 FAX 06 (6448) 2130	ニッサン バッテリー・フォークリフト 東運サービス株式会社 三菱 ロジスネクスト株式会社 特約店 三井住友海上火災保険代理店 代表取締役社長 織田 壽男 本社 〒650-0041 神戸市中央区新港町10番3号 電話 078(321)3636 FAX 078(321)0191 http://www.to-un.co.jp
AutoTerminal JAPAN 代表取締役 藤 恵 まもる SINCE 1997 Autoterminal Japan 株式会社 〒657-0854 神戸市灘区摩耶埠頭1番 電話 078-805-2550 FAX 078-805-2750	株式会社 H A A 神戸 代表取締役 安藤 之弘 〒651-0082 神戸市中央区小野浜町21番1号 電話 078 (326) 5566 FAX 078 (332) 2123
株式会社 イノウエ 代表取締役 井上 吾郎 〒653-0022 神戸市長田区東尻池町9丁目1番20号 電話 078 (652) 0538 代表 FAX 078 (652) 0539	ONAGA 各種建設機械販売・輸出業 大永商事株式会社 代表取締役 大永 青龍 〒658-0031 神戸市東灘区向洋町東4丁目7番 電話 078(858)0980 FAX 078(858)0931 URL http://www.onagashoji.co.jp
P ポート産業株式会社 代表取締役 長谷 一俊 〒658-0027 神戸市東灘区青木1丁目2番1号 電話 078 (452) 1621 FAX 078 (452) 1622	株式会社 タカノ 衛生移動建物 <i>THANKS TO YOU, I AM FEELING NOW!</i> 〒564-0063 吹田市江坂町5丁目6番10号 電話 06 (6369) 0111 (代) FAX 06 (6821) 0888
株式会社 徳商事 NORI 代表取締役社長 相原 大介 〒140-0013 東京都品川区南大井3丁目33番10号 NORIビル7F 電話 03(5763)8181 FAX 03(5763)8182 http://www.norico.jp	フィールドエース株式会社 CEO 最高経営責任者 小松 京香 〒650-0041 神戸市中央区新港町4番5号 電話 078(595)9565 FAX 078(595)9566 http://www.fieldest.com



感動を呼ぶ空間と時間の創造

WINNIST
株式会社 ウィニスト

ウィニスト で検索! <http://winnist-power.net/>

イベントを中心に、地域、企業、団体の
コミュニケーション活動をトータルにサポートします。

神戸支店 〒650-0033 神戸市中央区江戸町95番地 井門神戸ビル10階
電話 078(381)6026 FAX 078(381)6027

Lrens

KISS 神戸国際ステージサービス株式会社

代表取締役 井上 隆文

〒652-0087 神戸市西区見津が丘1丁目16番2号
電話 078(994)1855
FAX 078(994)1856

ACE GROUP 有限会社 エースガード

あらゆる生活シーンで安心と安全を提供したい
それが私たちエースガードのテーマです。

〒657-0027 神戸市灘区永手町2丁目2番17号 リダイ六甲1F
電話 078(822)3339
FAX 078(822)2224

株式会社 神警エンタープライズ

代表取締役 向井 隆一

〒650-0041 神戸市中央区新港町4番5号(1階北側)
電話 078(332)3523 代表
FAX 078(332)3530

消防設備全般 一般電気工事 設計・施工・保守・販売

有限会社 安藤防災

代表取締役 安藤 三男

〒652-0802 神戸市兵庫区水本通5丁目2番2号
電話 078(579)3721 FAX 078(579)3722
E-mail info@ando-bousai.co.jp

株式会社 たくみ商会

代表取締役社長 木下 巧

〒650-0022 神戸市中央区元町通2丁目3番2号(ジェムビル7階)
電話 078(392)2505
FAX 078(332)6621

アーティコウベ

ARTY KOBE 株式会社

代表取締役社長 多田 眞智子

〒650-0003 神戸市中央区山本通2丁目9番15号
電話 078(222)1130(代) FAX 078(222)1163
URL www.security-jas.co.jp/
E-mail:office@security-jas.co.jp

セプレ24 株式会社

代表取締役 角田 孝行

〒650-0011 神戸市中央区下山手通2丁目13番3号(建創ビル5F)
電話 078(327)0024
FAX 078(327)0875
URL http://www.sepre24.co.jp

日本で最初のクルーズ専門旅行会社

クルーズのゆたか倶楽部
YUTAKA CLUB CRUISES

代表取締役 松浦 賢太郎

本社 〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町2丁目5番15号
電話03(5294)6261 FAX03(5294)6266
URL http://www.yutakclub.co.jp

大阪営業所 〒530-0001 大阪市北区梅田1丁目11番4号
大阪駅前第4ビル2階
電話06(6455)0931(代) FAX06(6455)0940

株式会社 ライフェック

代表取締役 政次 弘
常務取締役 政次 幸太郎

〒652-0862 神戸市兵庫区上庄通2丁目1番5号(阪急堂バレス2F)
電話 078(652)0455 FAX 078(652)1000
URL http://www.lifec.jp/

ORIGINATOR OF TEHPANYAKI

Mirano 株式会社 グリルみその

代表取締役 藤岡 勝人

〒650-0011 神戸市中央区下山手通1丁目1番2号
電話 078(331)2890
FAX 078(331)2911

感謝 神戸ポートタワーホテル

株式会社 アベストコーポレーション

代表取締役 松山 みさお

2018年12月7日 ホテルアベストグランデ岡山 OPEN
2020年 ホテルアベストグランデ高槻・軽井沢 OPEN 予定

ABEST HOTELS: 神戸ポートタワーホテル・青森・東京目黒・東京銀座京橋・長野
白馬リゾート・白馬八方・白馬龍神・安城・大須観音・奈良・姫路・岡山・高知・沖縄

AreaOne ホテルエリアワングループ

エリアワンエンタープライズ株式会社

代表取締役 岡 新之助

〒541-0059 大阪府中央区博労町1丁目2番1号オーセンティック東船場II701号
電話 06(6261)7001 FAX 06(6261)7002
URL www.hotel-areaone.com/

株式会社 ラスイート 代表取締役社長 関 寛之

ホテル ラ・スイート神戸ハーバーランド 〒650-002 神戸市中央区波止場町7番2号
電話 078(371)1111 FAX 078(371)1110

神戸みなと温泉 連 〒650-0041 神戸市中央区新港町1番1号
電話 078(381)7000 FAX 078(381)7009

ラ・スイート神戸オーシャンズガーデン 〒650-0041 神戸市中央区新港町1番2号
電話 078(381)7777 FAX 078(381)7700



 株式会社 ホテルオークラ神戸 代表取締役社長 石 垣 聡 〒650-8560 神戸市中央区波止場町2番1号 電 話 078 (333) 0111 FAX 078 (333) 6673	<i>Notre Dame</i> K O B E ノートルダム神戸 〒650-0042 神戸市中央区波止場町7番3号 ☎0120-24-1500
株式会社 ラジオ関西 代表取締役社長 桃 田 武 司 〒650-8580 神戸市中央区東川崎町1丁目5番7号 電 話 078 (362) 7373 FAX 078 (362) 7404	 Kiss FM K O B E 兵庫エフエム放送株式会社 代表取締役社長 横 山 剛 〒650-8589 神戸市中央区波止場町5番4号 電 話 078 (322) 0899 FAX 078 (322) 1008
 日本新聞協会会員 日本海事新聞 THE JAPAN MARITIME DAILY 関西支局 〒530-6109 大阪市北区中之島3丁目3番23号 電 話 06(6448)3691 FAX 06(6448)7749	山陽電鉄グループの人材派遣会社 株式会社 日本ワークシステム 取締役社長 中 村 豊 之 〒650-0021 神戸市中央区三宮町1丁目5番1号(銀泉三宮ビル5階) 電 話 078 (335) 5623 FAX 078 (393) 1887
 福田印刷工業株式会社 代表取締役社長 安 岡 重 明 〒658-0026 神戸市東灘区魚崎西町4丁目6番3号 電 話 078 (811) 3131 FAX 078 (851) 8443 U R L www.fukuda-p.co.jp	印刷・出版業 株式会社 旭成社 kyokuseisha 代表取締役 土 谷 創 〒651-0094 神戸市中央区琴ノ緒町1丁目5番9号 電 話 078 (222) 5800(代) FAX 078 (222) 8559
株式会社 ナガサワ文具センター 代表取締役 長 澤 宗 弘 〒650-0033 神戸市中央区江戸町93(栄光ビル7階) 電 話 078 (321) 5600 FAX 078 (321) 5214	編集・グラフィックデザイン 株式会社 くとうてん 代表取締役 鈴 田 聡 〒650-0022 神戸市中央区元町通3丁目5番2号401 電 話 078 (335) 5965 FAX 078 (332) 3415 http://kutouten.co.jp/





「2019年神戸港カレンダー」 本誌読者プレゼント!



神戸港に入港する船舶や港の風景が満載の「2019年神戸港カレンダー〔商船版〕・〔客船版〕」(1部1,000円)を各5名ずつ合計**10名様にプレゼント**。ご応募は、官製ハガキに、郵便番号・住所・氏名・年令・電話番号と、ご希望のカレンダーの種類(商船または客船)を明記し、〒650-0042 神戸市中央区波止場町2番2号神戸港振興協会「港の風～神戸港からのたより」読者プレゼント係までお申し込みください。締め切りは、平成31年1月18日(金) 必着。※応募多数の際は抽選。

● お問い合わせ先 ● 神戸港振興協会 振興課 ☎ (078) 327-8982

客船版



商船版



